

KASUGA

輝き ふれあい 安らぎの都市

市報 **かすか**

平成19年

2/15

No.847



婿押し祭り

CONTENTS

- 03 人権作文コンテスト
- 04 市からのお知らせ
- 06 トピックス
- 07 情報ひろば
- 14 まちのニュース



コミュニティバス「やよい」
路線やバス停を
一部変更

3月1日から、コミュニティバス「やよい」の路線やバス停、時刻などを一部変更します。

桜ヶ丘線

桜ヶ丘線の右回り路線の一部変更に伴い、バス停の位置や名称、時刻を変更します。

「サン・ビオ公民館前」バス停の新設

「日の出町3丁目バス停(右回り用)」が日の出町公民館方向に10m移動し、両回りとも「日の出町公民館前」に名称変更

右回り路線の時刻の変更

須玖線

「須玖北5丁目」のバス停の名称を、「須玖北5丁目ぶどうの庭入口」に変更します。

新しい時刻表は、市役所や西出張所(いきいきプラザ内)、バスセンター、公民館、奴国の丘歴史資料館などに置いています。

なお、桜ヶ丘線(右回り)以外のルートでは、時間の変更はありません。

桜ヶ丘線の変更内容



問い合わせ先 都市計画課 (584)1111 FAX(584)1143

コミュニティバス「やよい」 路線やバス停を一部変更



福岡県人権擁護委員連合会と福岡法務局が、県内の中学生を対象に行った「全国中学校人権作文コンテスト福岡県大会」。集まった4万5,250点の応募作品の中から、市内の中学生の作品も入賞しています。その中から、今回は、特別賞(西日本新聞社賞)を受賞した木原大智さんの作品を紹介します。ぜひ、皆さんの感想をお寄せください。

8月4日午後2時、その時ばかりは、博多駅のホームに立っていた。この夏休みの最大のイベントとして、新幹線で大阪に向かうところだった。しばらくして待ちに待ったレールスターが到着。ぼくは、大喜びですぐに乗り込もうとした。しかし何故だか、皆ホームで待機という事になった。不思議に思っただけで車内をよく見てみると、数人の人達が、全車内を清掃中だった。それが終わり、車内の人達が、ホームに出てきた。

一瞬、僕は、えっ?と目を疑ってしまった。清掃していた人々の半分以上の人が、知的障害者の人達だった。彼らは、清掃用具を片づけたり、ゴミをまとめたりと忙しそうに働いていた。

僕の頭の中では、障害者の人たちは、ボランティアの人たちに助けられて日々の生活をおくり、特別なイベントに参加したり、というイメージがあったので、とても気になった。車内に入り、その事を母に言つと、

「大智は、授産施設って聞いた事ないの?いろいろな障害がある人達が、訓練を受けて自分にできる作業をすることで、お給料ももらえるようになるんだよ。障害の程度によつては、こんな風に外で働けるようになる人もいるんだよ」「障害者じゃない人も何人がいて

一緒に働いてみたいだけだし」

「慣れるまでは、健常者の人たちから注意されたり、助けてもらったりするんだらうけど、今は、同じように仕事ができてとても楽しそうだね」

と言われて、僕は何となく初めに思った違和感が何なのか、分かった気がした。

僕たちはいつも、身体・知的障害者や高齢者の人々を弱者として助けてあげなくてはいけないという目で見てちである。確かに、誰かが困っていたり、身体的に不可能な何かをする時は、知らないふりをせず手助けできる人間でありたいと思う。だからといって自分を彼らより上位に位置づけたり、偉いと思うことは、とても恥ずかしいことだ。僕達が、何の苦勞もなく適当にした事と、彼らがその何倍も何十倍も努力してできるようになったこととは、その価値は、どちらが重いかわからずとも分かる。

小学6年の頃に、乙武さん^{おつたけ}の「身体不満足」という本を読んでとても印象に残ったことがある。乙武さん本人の、何でも一生けんめい、人並以上に努力する態度も、もちろんりっぱだったが、周囲の人々の態度にとっても感動した。「両親も特別な子どもとしてあ

つかわず、友人や先生方も、普通の態度で、「一緒にやろうよ!」という雰囲気、すごく自然に感じられた。この事が乙武さんの生きる権利を強固なものにしたのではないだろうか?

僕たちは、日々生活する中で、自分のしたいこと、したくないことをつい分けてしまつて、したい権利だけを主張して、したくなくてもしなければいけない義務を、わざと避けてしまっているのかも知れない。

清掃が終わつて一列に並んだ人たちは、さわやかな笑顔で、この新幹線を、そして僕達を見送つてくれた。次の車両を待つて準備しているらしい。働ける権利を手にして、毎日誇りを持って生活しているにちがいない。

僕は、これから普段の生活を、遊べる権利、部活ができる権利、勉強できる権利と思ひ、力いっぱい中学校生活を楽しみたい、そう思った。

生きる権利、守るべき義務

きはらだいち
木原大智(春日東中学校 2年)

問い合わせ先 人権女性政策課
(584)1111 FAX (584)1145



傍聴しませんか

春日市議会3月定例会

1日 本会議(議案の上程、提案理由の説明など)	20日 予算審査特別委員会
6日 本会議(議案質疑など)、予算審査特別委員会	22日 各常任委員会(閉会中の調査事件の調整など)
7日・8日 各常任委員会(議案審査)	23日 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)
9日・12日 予算審査特別委員会	日程は、変更になることがあります。傍聴の際は、事前に問い合わせてください。
14日・15日 本会議(一般質問)	問い合わせ先 議会事務局
16日 各常任委員会(議案審査のまとめ)	☎(584)1111 ☎(584)1146

情報を集めています

市民公益活動ガイド

市は、ボランティア活動などの情報提供と市民活動団体間の交流推進のため、市内で公益的な活動を行っている市民団体ガイド「市民公益活動ガイド2007年度版」を作成します。対象団体は、情報提供にご協力をお願いします。

対象団体 主に市内で民間非営利団体として、公益的な活動を行っているボランティア団体・市民活動団体など(法人格の有無は問いません)

市が連絡先を把握している団体については、2月上旬に案内しています。

情報提出方法 2月28日までに、ファックス、Eメール、直接窓口で「市民公益活動情報提供シート」を提出するシートの様式が必要な場合は、地域づくり課に送付

希望先の住所かファックス番号、Eメールを伝えてください。なお、市ホームページからも印刷できます。

提出された情報の取扱い

提出された情報は、原則としてそのまま掲載します。作成したガイドは、4月2日から市情報公開コーナーや図書館、春日まちづくり支援センター、社会福祉協議会(かすがボランティアセンター)で自由に閲覧することができます(コピー可)。なお、情報を提出された団体には1部進呈します。

提出・問い合わせ先 地域づくり課地域づくり担当

☎(584)1111 ☎(584)1153

✉tiiki@city.kasuga.fukuoka.jp

健康増進と農業への関心を

市民農園 入園者募集

休耕田などを、市民農園としてあっせんしています。

場所・区画数 申込多数の場合抽選)

天神山(天神山1-28) 5区画

上白水(上白水1068-1) 3区画

下白水北(下白水北1-28) 2区画

下白水南(下白水南5-76) 18区画

昇町(昇町2-94) 6区画

小倉(小倉3-65-1) 1区画

春日(春日2-126) 20区画

惣秋(惣秋5-22) 8区画

入園期間 4月1日～平成20年3月31日(5年間まで延長可)

利用料 年間5,000円

申込方法 2月28日(必着)までに、往復ハガキに希望農園の地区名(第2希望まで)、住所、氏名、電話番号(復信面にも住所・氏名)を書いて送る

抽選にもれた人は、補欠者として1年間登録します。

申込・問い合わせ先 地域づくり課商工農政担当

☎(584)1111 ☎(584)1153

募集します

各種市嘱託・臨時職員

ごみ減量啓発推進員(嘱託)

業務内容 事業所ごみの適正排出・減量化や不適正排出ごみの指導

対象 普通自動車運転免許(AT車限定不可)を持っている人

採用期間 4月1日～平成20年3月31日(1年間)

勤務日数 週5日(土・日曜日の勤務あり)

勤務時間 午前8時30分～午後5時(業務により時間帯の変更あり)

報酬 月額17万2,100円程度(有給休暇・社会保険あり、賞与・交通費支給なし)

募集人員 1人

選考 面接

応募方法 3月9日(必着)までに、履歴書と業務に関する自己PR文(廃棄物関連の業務経験がある場合は明記)を提出する(郵送可)

応募・問い合わせ先 ごみ減量推進課 〒816-8501春

日市役所)

☎(584)1111 ☎(584)1147

文化財屋内作業員(臨時)

業務内容 文化財の資料整理・製図作業など

対象 図書司書の経験がある人が、パソコン操作(ワード・エクセルなど)ができる人

採用期間 4月1日～9月30日(6カ月間)

勤務日数 月12日(平日)

勤務時間 午前8時30分～午後5時

報酬 月額6,100円(有給休暇・社会保険・交通費支給なし)

募集人員 3人程度 選考 面接

応募方法 3月10日(消印有効)までに、履歴書を提出する(郵送可)

応募・問い合わせ先 文化財課 〒816-0861岡本3-57奴国の丘歴史資料館内)

☎(501)1144 ☎(573)1077

一般競争入札

市有地を売却します

第1種低層住宅専用地域に指定されている土地です。入札は誰でも参加できます。(一部制限あり)

物件

所在地・地目(地積) 塚原台3-45-1・宅地(235.72㎡)

最低土地売買価格 1,204万6,000円

現地説明会

日時 2月23日 午前10時～

集合場所 市役所406会議室

事前説明の後、現地(各自移動)で説明会を行います。

なお、この現地説明会に出席せずに入札に参加した場合も、現地説明事項を了解したものとみなします。

入札会

日時 2月28日 午後2時～(受付 午後1時30分～)

場所 市役所406会議室

入札参加申込方法 2月21日までに、入札参加申請書類を直接窓口へ提出する

申請書類など、詳しくは問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 管財課管財担当

☎(584)1111 ☎(584)1145

春日市農業委員会

委員選挙人名簿を縦覧

農業委員会とは、適正な農地行政を行うための行政委員会です。法律に基づき、農業や農業者の一般的利益を代表する機関として、市区町村ごとに設置しています。

春日市農業委員会の委員選挙人名簿(平成19年1月1日現在)を縦覧します。

期間 2月23日～3月9日

時間 午前8時30分～午後5時

縦覧場所・問い合わせ先 選挙管理委員会事務局

☎(584)1111 ☎(584)1153



TOPICS(1)

男女平等標語コンクール受賞者(前列)
左から、天野さん、野瀬さん、福原さん、小川さん、田中さん(大木さんは欠席)



ふ れあい文化センターで1月13日、かすが男女共同参画フェスタを行いました。これは、男女が共に支えあうまちづくりの推進を目的に行っているもの。福岡県男女共同参画センター「あすばる」館長の中嶋玲子さんによる講演や、パネル展示、バザー、マジック体験教室など、さまざまな催し物を、多くの市民が楽しみました。

また、市内の小・中・高校生から募った男女平等標語コンクール表彰式も行い、天野祐紀さん(認め合い 男女が輝く参画社会)らを表彰しました。(受賞者は次の通り、敬称略)

最優秀賞 天野祐紀(春日高校1年)
優秀賞 福原勇氣(春日高校1年)・大木麻優(春日西中3年)・田中健太(大木小学校)・野瀬文(天神山小5年)・小川圭(春日東小6年)

かすが男女共同参画フェスタ

男女が共に支えあうまち、かすが

TOPICS(2)

花婿を中心にワッショイワッショイと揉み合う「拜殿揉み」。腕を高く上げているのが花婿。



春 日神社で1月14日、国指定重要無形民俗文化財の「婿押し祭り」が行われました。この祭りは、前年に結婚した夫婦を祝うために毎年行われるもの。全国的にも珍しい風習で、今では春日市の名物行事となっています。

祭りは、まず、左義長(とんど焼き)の点火から始まり、宿の行事など、しきたりに従って進められます。中でも、神社横の御池で氏子たちが樽を奪い合う「樽せり」が一番の見どころ。今年もその勇壮な姿を見ようと大勢の観客が詰め寄せました。

今年、祝福された夫婦は8組。幸せな家庭を築いてもらおうと、氏子たちは声を張り上げ、祭りを盛り上げました。

婿押し祭り

国指定重要無形民俗文化財

TOPICS(3)

晴れやかな表情で市長から卒業証書を受け取る卒業生。



春 日まちづくり支援センター「ぶどうの庭」で1月20日、春日まちづくり塾第3期生の卒業式が行われました。

この塾は、参加型の話し合いの方法やまちづくりの手法を学びたい人を対象に、市が行ってきたもの。卒業式の日には、昨年5月から8回にわたって学んだ成果を、グループごとの自主企画という形で発表しました。

塾生たちは、「春日の歴史絵本製作」や「まち歩き」、「同センターのプロモーションビデオ」、「公園づくり」の企画を発表。短期間で練り上げたものとは思えない、すばらしい企画になっていました。

その後、市長が塾生代表に卒業証書を手渡し、皆さんの力を地域などに注いで、「一緒によい春日にしましょう」とあいさつしました。

第3期塾生卒業式

春日まちづくり塾

情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎ 584 1111

www.city.kasuga.fukuoka.jp



「浮世絵の世界」展

近世・幕末期に浮世絵師の巨匠として活躍した歌川国芳とその門人たちが描き遺した、武者絵と百人一首画の未公開資料を展示します。入場は無料です。

日程 3月3日～18日

時間 午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)

「浮世絵の世界展」講演会

日時 3月10日
午後2時～4時
演題 「近世浮世絵師が描いた版画の世界と絵師たち」



講師 山田 稔さん(近世地方文書研究会会長)

定員 70人(申込先着順)

申込方法 電話かファックスまたは直接窓口で住所、氏名、電話番号を伝える

場所・申込・問い合わせ先 同資料館(岡本3-57)

☎(501)1144

☎(573)1077

家庭の日事業

子ども料理教室

市内の小・中学生を対象に、春日市婦人会が料理を教えます。みんなで料理を楽しみませんか。

日時 3月18日

午前9時30分～正午

(受付 午前9時20分)

場所 ふれあい文化センター(料理講習室 大谷6-24)

参加費 一人500円

定員 30人(申込先着順)

申込方法 2月15日～3月5日

に、電話かファックスで

住所、氏名、学年、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 社会教育課

☎(575)4121

☎(593)7380

春日まちづくり支援センター

2本で跳ぶ大縄跳びに挑戦

小学生以上の人が対象です。2

本の大縄を同時に跳ぶ「Wダッチ」に挑戦しませんか。

日時 2月24日

午前10時～正午

参加費 300円(親子参加は1組500円)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 2月23日 の午前中まで、電話かファックス、Eメールで住所、氏名、年齢

電話番号を伝える
雨天時は、室内でレクリエーションを行います。

場所・申込・問い合わせ先 同センター「ぶどうの庭」(〒816-0864須玖北5-1155)

☎(589)3388

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

西日本台湾学友会

郭芝苑台湾音楽コンサート

台湾の人間国宝で民族音楽の第一人者、郭芝苑さんによるコンサートです。入場は無料です。

日時 3月18日

午後2時～4時

場所 あいれふホール(福岡市中

央区舞鶴2-5-1)

定員 300人(申込先着順)

申込方法 2月28日 までに、往復八ガキに住所、氏名、電話番号、希望枚数(2枚まで)

を書いて送る

申込・問い合わせ先 同会音楽会

☎(596)8724(☎兼用)

事務局 柳原明子(〒816-0812平田台4-21-28)

☎(596)8724(☎兼用)

☎(596)8724(☎兼用)

福祉ぱれっと館

ゆり工房作品展示会

ゆり工房の仲間たちが作った木工作品や織物、共同作品などを展示・即売します。焼きたてパンの販売も行います。入場は無料です。

日程 3月2日～4日

時間 午前10時～午後4時

場所・問い合わせ先 同館小倉3

1242-1)

☎(575)2223

☎(575)2224



一緒に汗を流しませんか

菜の花パドミントン大会

対象 市内に居住・通勤・通学している中学生以上の人、または市パドミントン協会会員

日時 3月18日

午前9時15分～午後5時

(予定)



(受付 午前9時～)

場所 市民スポーツセンター2階

競技場(大谷6-28)

種目(部門)

男・女シングルス

小学生の部 中学生の部

男・女ダブルス

小学生の部 中学生の部 一般C級(高校生以上) 一般初級

(高校生以上・経験年数3年以上) 内)

参加費 一人一種目)

小・中学生 500円

高校生 800円

一般 1000円

申込方法 3月1日(必着)までに、八ガキかファックスで

住所、氏名(ふりがな)、年齢(学年)、性別、電話番号、出場種目(ランク)を伝える

申込・問い合わせ先 波多野静子(〒816-0824小倉2-49-13)

☎(575)5606(☎兼用)

参加者募集

壮年ビーチボールバレー

市内に居住する50歳以上の人を対象に、奇数月にリーグ戦を行っています。チームだけでなく、個人の参加も大歓迎です。

参加費 一人一回200円(保険料など)

問い合わせ先 三城

☎(582)5005



健康サークルネットワーク 活動発表会

春日市健康サークルネットワークに所属する健康団体が、日ごろの活動の成果を発表します。
日時 2月25日
午後1時～4時

場所 ふれあい文化センターサンホール(大谷6-24)
問い合わせ先 健康課

☎(501)1134
FAX(501)0051

いきいき会員になるための運動教室

いきいきルームは、健康運動指導士のアドバイスのもと、初心者や高齢者も無理なく自分に合った運動ができる施設です。同ルームのいきいき会員になるためには、この教室の受講が必要です。
対象 市内に居住または勤務する



20歳以上の人
日程 1回目・計4日)

65歳未満の人のための教室

水曜コース 3月7日
金曜コース 3月9日
土曜コース 3月10日

65歳以上の人のための教室

火曜コース 3月6日

2回目以降の日程は申し込み時に確認してください。

時間 午前10時～正午

場所 いきいきルーム(昇町1-120)

内容 講話・体力・健康測定
運動アドバイス ストレッチ・筋力向上体操 運動機器を使ったトレーニングなど

参加費 1000円

定員 各10人程度(申込先着順)

申込方法 前日までに、電話で申し込む

申込問い合わせ先 同ルーム

☎(501)1162(☎兼用)

筑紫保健福祉環境事務所 夜の糖尿病教室

対象 原則65歳以下の、糖尿病の治療中の人または健診などで治療が必要と言われた人

日時 3月6日・20日(計2日)

午後6時30分～8時30分

場所 筑紫総合庁舎4階中会議室(大野城市白木原3-5-1)



25)

内容 病気について 薬 食生活 生活習慣(運動実技)

参加費 無料

定員 50人程度(申込先着順)

申込方法 電話かファックスで氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同事務所健康対策課健康増進係

☎(513)5583
FAX(513)5598



障害者対象 障害者雇用促進面談会

日時 2月22日
午後1時～4時(求職受付は午後0時30分～3時)

場所 博多サンヒルズホテル福岡
福岡博多区吉塚本町13-55

参加費 無料

当日は、障害者手帳と履歴書を持ってきてください。

問い合わせ先 福岡南公共職業安定所(ハローワーク福岡南)

☎(513)8609

FAX(574)6554



いにしへ畑 ムダなし エコクッキング

今回の料理
梅びし

常備薬とまで言われている「梅干し」。果肉は、料理などにもよく使われていると思いますが、梅を赤く染める「赤じぞ」は上手に食べきっていますか。今回は「赤じぞ」を使って作る「梅びし」を紹介します。おにぎりにはもちろん、いわしのはさみ揚げや山芋あえなどにも利用できる優れたものです。梅干しを作る際には、「しその葉ちぎ

り」が大変な作業で、手間ひまがかかっています。また、シソは、防腐・殺菌作用があり、下痢や腹痛を予防する働きがあります。「赤じぞ」も大切に使い切りましょう。
材料
赤じぞ……………50g
ゴマ……………大さじ3
しょうゆ……………小さじ1
ハチミツ……………大さじ1.5
かつお節……………3g
作り方
赤じぞを細かく刻む。
すり鉢でゴマをすり、その中にとしょうゆ、ハチミツを入れてよく混ぜ合わせる。(調味料は味を見ながら調整する)
かつお節も加え、混ぜる。
(こどもエコクラブサポーターの会)

かすがボランティアセンター 春のいろいろなボランティア講座

あなたの趣味や特技を生かせる
ボランティアの講座です。

日時・参加費・定員

- 観光ガイドボランティア
3月2日 午後1時～4時30分・500円・20人
 - 折り紙ボランティア
3月6日 午後1時～2時45分・500円・20人
 - 動物ボランティア
3月11日 午後1時30分～3時30分・300円・30人
 - 手芸ボランティア
3月20日 午後1時30分～3時30分・500円・15人
 - 園芸ボランティア
3月25日 午後1時30分～4時30分・300円・20人
 - メイクボランティア
3月28日 午後1時30分～4時30分・300円・20人
- いずれも申込先着順 複数申込可です。
- 申込方法 開催日の2日前までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、希望講座を伝える
開催場所など、詳しくは問い合わせてください。
- 申込・問い合わせ先 同センター
☎(501)1136
☎(581)7258



参加者募集 離乳食教室

6～8カ月の子どもを持つ保護者を対象に、離乳中期以降の離乳食の作り方や進め方を教えます。
託児(300円)も行います。
日時 3月16日
午後1時30分～3時30分
(受付 午後1時～)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

参加費 200円(実習材料費)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 2月15日～28日

に、電話かファックスで氏名、電話番号、子どもの生年月日、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

☎(501)0051

みんなで子育て ファミリー・サポート

「子育ての手助けをしてほしい人(おねがい会員)」と「子育ての応援をしたい人(まかせて会員)」が支えあつたファミリー・サポート・センターが、このおねがい会員になるための説明会を行います。

受講は無料で、託児(3カ月以内)



上・無料・先着20人(も行います)
日時 3月11日
午前10時～正午

場所 ふれあい文化センター学習室(大谷6-24)

申込方法 3月2日 までに、電話かファックス、Eメール

で住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

詳しくは、市役所やふれあい文化センター、いきいきプラザ、すくすくプラザにあるチラシを見てください。

申込・問い合わせ先 同センター

かすが事務局(すくすくプラザ内)

☎(584)7700

☎(584)7739

famisapo@city.kasuga.fukuoka.jp

正しくお手入れしていますか
歯みがき教室

1歳以上の子どもとその保護者を対象に、歯科衛生士が歯の手入れを教えます。参加は無料です。
日時 2月28日
午前10時30分～正午

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

母子健康手帳と子ども用歯ブラシを持ってきてください。

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

☎(501)0051



家庭ごみは必ず所定の場所へ 公園マナーを守りましょう

最近、公園に設置しているごみ箱に、家庭のごみが捨てられています。このようなことが続くと、ごみ箱を撤去しなければなりません。

家庭のごみは、必ず指定袋に入れて、各地区のごみ収集日に、所定の場所に出してください。

また、犬のフンは公園内のごみ箱に捨てたり、放置したりせずに、必ず飼い主が持ち帰ってトイレに流すなど、責任をもって始末してください。

問い合わせ先 都市計画課

☎(584)1111

☎(584)1143



届出はすみやかに

「会社を退職した」「社会保険の扶養から外れた」という人は国民健康保険の加入の届出が必要です。また、市外へ引越した「就職して職場の健康保険に加入した」「社会保険の扶養に入った」という人は喪失の届出が必要です。

どちらも14日以内に届出を済ませてください。

加入の届出が遅れても、保険料は退職時にさかのぼってかかります。

また、社会保険などの資格発生日以降に国民健康保険証で受診した場合、医療費の返還が必要な場合があります。

加入に必要なもの

加入していた健康保険の資格喪失証明書 印鑑 同世帯に市国保加入者がいる場合は、その保険証

喪失に必要なもの

国民健康保険 新しい健康保険証 印鑑

問い合わせ先 国保年金課

☎(584)1111

☎(584)1141



できることから始めよう 省エネライフ

車の使用は、温室効果ガス(二酸化炭素)排出の大きな原因です。環境にいい「エコドライブ」を心掛けましょう。

ふんわりアクセル「eスタート」

少し緩やかに発進すると、普通に発進するより約11%も燃費が改善。AT車はクリーブ現象を利用する。

加・減速の少ない運転

車間距離は余裕をもち、交通状況に応じた安全走行。

早めのアクセルオフ

アクセルから足を離し、エンジンブレーキを使用。

エアコンの使用・暖機運転は適切に

車内を冷やし過ぎない・温め過ぎない。現在販売されているガソリン乗用車は暖機不要(寒冷地などを除く)。

アイドリングストップ

不必要なアイドリングをやめる。

道路交通情報の活用

渋滞を避ければ、燃料と時間の節約に。

タイヤの空気圧は、こまめに

チェック

走行時に不要な荷物は積まない

駐車場所に注意

違法駐車は渋滞を招く。



エコドライブは、環境にいいだけでなく、安全運転にもつながります。詳しくは、<http://www.team-6.jp/> を見てください。

問い合わせ先 環境課環境計画担当

☎(584)1111 FAX(584)1147

一緒に感じてみませんか 環境問題講演会

なぜ今、環境問題に取り組まなければならないか、知るだけでなく、感じてみませんか。

参加は無料です。

日時 2月17日

午前10時～正午

場所 市役所大会議室

演題 「シャロウエコロジーから

ディープエコロジーへ」

講師 大坪克也さん(環境力ウン

セラー)

定員 50人(当日先着順)

問い合わせ先 こどもエコクラブ

サポーターの会事務局市
役所環境課内)

☎(584)1111

FAX(584)1147



「ふれあい人権セミナー」 「絵本を聴こう」

今回の市民人権セミナー「KASUGA」は、子どもも大人も楽しめる内容です。朗読と音楽で絵本の世界に浸ってみませんか。参加は無料で、申し込みも不要です。

日時 3月4日

午後1時～2時

(開場 午後0時30分)

場所 ふれあい文化センターサン

ホール(大谷6-24)

朗読・演奏「クオリアの会」

問い合わせ先 社会教育課

☎(575)4121

FAX(593)7380

奴国の丘歴史資料館 古文書講読講座(初級)

市内に居住する人が対象です。江戸時代の古文書を解読し、当時の社会制度や暮らしを学びませんか。

日程 毎月第2金曜日(4・8月は第4金曜日、計12日)

時間 午前10時～正午

場所 同資料館研修室

講師 山田 稔さん(近世地方文

書研究会会長)

定員 40人(申込多数の場合抽選)

申込方法 2月15日～3月15日

(必着)に、往復ハガキ1

枚につき1人)に住所、氏

名、電話番号を書いて送る

申込・問い合わせ先 同資料館

(〒816-0861岡本3-

57)

☎(501)1144

FAX(573)1077

食生活を見つめなおそう 食育講演会

食生活や命の大切さを学びませんか。参加は無料で、託児も無料。5カ月(就学前)もあります。

日時 3月3日

午前10時～正午

場所 ふれあい文化センターサン

ホール(大谷6-24)

演題 「いのちいただきます 食

がこどもたちを救う」

講師 吉田俊道さん(大地といの

ちの会代表)

託児申込期限 2月22日

託児申込・問い合わせ先 人権女

性政策課

☎(584)1111

FAX(584)1153

宝くじ助成金 で 買いました

問い合わせ先 地域づくり課
☎(584)1111 FAX(584)1153

自治総合センターは、宝くじの普及広報事業の一環として、地域のコミュニティ活動に対し助成金を出しています。

この助成金を利用して、昨年12月、白水ヶ丘地区自治会に視聴覚設備を購入しました。同自治会は、この設備を各種講話・講習会・行事など、自治会を基点としたコミュニティ活動や生涯学習活動に活用し、地区内住民の連帯感と自意識を高めていくそうです。



井戸端 か・い・ぎ

テーマは
私の健康法

私の健康法は、風呂上がりのストレッチです。体が温まっているので、体への負担も少なくとてもいいですよ。(桜)

食事を腹八分に抑えることです。おいしいとつい食べ過ぎてしまいがちですが、胃もたれ防止のためにも心掛けています。(ぶーちゃん)

今回のテーマは「私のこだわり」

3月15日(必着)までに、ファックスかハガキ、Eメールに住所、氏名、ペンネーム、電話番号、投稿文(200字程度)を書いて送ってください。掲載された人には、図書券(500円分)を進呈します。

あて先 〒816-8501春日市役所市報かすが「井戸端かいぎ」係
☎(584)1111 ☎(584)1142 ✉koho@city.kasuga.fukuoka.jp

春日まちづくり支援センター ワンコイン知恵袋教室

「新しいことを学びたい」「地域に友達が増えたい」という人に学びと仲間づくりの場を、自分の特技や知恵を教えてみたい」という人に教える場を提供する教室です。

講座・日時
エアフレッシユナーとバスボム作り(ティータイム有り)
2月26日 午前10時～正午
癒しのヨーガ体験
2月26日 午前10時～正午
ネット社会、子どもたちに迫る危険講話)

3月1日 午前10時～11時30分
中国家庭料理(肉まん)
3月1日 午後1時～4時
メンズヨーガ体験
3月2日 午後7時～8時30分
癒しのヨーガ体験
3月9日 午後7時～8時30分
大人のぬり絵
3月17日 午後1時～3時
アロマオイルで足の手入れを学ぶ(ティータイム有り)
3月31日 午後1時～4時
参加費 1回500円

講座によって、別途材料費が必要な場合があります。
申込方法 各講座4日前までに、電話かファックス、Eメール

ハガキで住所、氏名、電話番号、希望講座名を伝える(複数申込可)

いずれも申込先着順で、申し込みが3人未満の場合は中止します。

場所・申込・問い合わせ先 同センター「ぶどうの庭」〒816-0864須玖北5-1155
☎(589)3338
☎(589)3399
✉machicen@bb.cst.ne.jp

春日市国際交流協会 春学期語学講座

期間 3月～7月(計20回)
英会話ステップⅡ(中級)

対象 16歳以上
日程 木曜日(月4回)

中国語会話

対象 18歳以上

日程 金曜日(月4回)

韓国語会話

対象 18歳以上

日程 金曜日(月4回)

いずれも講師はその言語を母国語とする人です。

時間 午後7時～8時30分

場所 クローバープラザ(原町3-1-17)

受講料 各1万7500円(前納) 定員 各20人(申込先着順)

申し込みが少ない場合は講座を中止することがあります。

申込方法 2月28日 までに、電

話がファックスで講座名、氏名、年齢、電話番号を伝える

2月22日・23日 に、各講座の一日無料体験を行います。詳しくは問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 同協会野田
☎(591)1098(☎兼用)

緑化講習会 「コケ玉つくり挑戦」

日時 3月3日
午後1時～3時30分

場所 カミリーヤ介護研修案筑紫野市岡田3-11-1(おくだ)

参加費 800円(材料代)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 2月15日～28日(月曜日を除く)に、電話で申し込む

申込・問い合わせ先 福岡県緑化センター

☎0943(72)1193
☎0943(72)1558



筑紫食品衛生協会 食品衛生責任者養成講習会

対象 食品関係業者・従事者など

期日 3月7日・8日(いずれ

か1日)
時間 午前10時～午後5時
(受付 午前9時30分)

場所 クローバープラザ(原町3-1-17)
受講料 7000円
定員 120人

申込先着順ですが、筑紫保健福祉環境事務所管内で、営業している人を優先します。

申込方法 ファックスで氏名、電話番号、希望日を伝える

申込・問い合わせ先 同協会
☎(575)5056
☎(982)8319

自分らしい葬送を考えませんか 人生の卒業式をレッスン

自分らしい葬式プランの立て方や生前の準備など、葬送についての新しい情報を提供します。

日時 2月23日

午後2時～4時

場所 大野城まどかびあ(大野城市曙町2-3-1)

演題 「生前に準備しておく」最期まで自分らしく」

参加費 500円(資料代)

定員 50人(申込先着順)

申込方法 電話で申し込む

申込・問い合わせ先 NPO法人自分らしい葬送を考える会事務局

☎(885)2833
☎(596)0377

身分証明書にもなります
住民基本台帳カード

住民基本台帳カード(住基カード)は、高度のセキュリティ機能を備えたICカードです。

「顔写真付き」と「顔写真なし」のいずれかを選ぶことができ、顔写真付きの場合は、公的な身分証明書として利用できます。

交付を希望する人は、申請してください。

原則として、本人による申請となりますが、15歳未満の人は法定代理人が申請してください。

身分証明書としての利用例 銀行口座の開設 携帯電話などの契約 保険金の受け取り パスポートの申請など

手数料 500円
申請に必要なもの 顔写真付きの



公的な身分証明書 運転免許証やパスポートなど)

当日、身分証明書を持参していない場合は、郵便で本人確認をした後、カードを発行します。詳しくは問い合わせてください。

申請・問い合わせ先 市民課

☎(584)11111

☎(584)11141

厚生労働省委託実施事業
「若者自立塾」説明会

「若者自立塾」では、ニートの人を対象に、3カ月間の合宿生活の中で社会人としての基本的能力を身に付けて自信と意欲をもち、就学・就労へと導く手助けをしています。

入塾希望者は、説明会に参加してください。

期日 場所

2月24日・3月10日

あすみん(福岡市中央区大名2-6-46青年センター5階)

2月22日

ふくふくプラザ(福岡市中央区荒戸3-3-39)

時間 午後1時30分～4時

問い合わせ先 学校法人久留米ゼミナール若者自立塾事務局

☎0942(44)0459(☎兼用)

✉jiritsu@kusemi.ac.jp

http://www.kusemi.ac.jp/jiritsu

高齢者も頑張っています！

介護保険法改正に伴い、春日市でも介護予防への取り組みが始まっています。今回は介護予防に励んでいる高齢者の皆さんに話を伺いました。

運動で生きがいを見つけました

運動の必要性は理解していましたが、一人でのウォーキングはなかなか続かず、自宅でゴロゴロの毎日。いつの間にか体重は80kgに…。このままではいけないといきいきルームで運動を始めました。

5カ月後には、体重10kg減。中性脂肪も改善という嬉しい結果となりました。体がすいぶん軽くなり、色々なことをやってみたいと行動範囲も広くなり、生きがいを見つけられた感じです。

(67歳男性)

日常生活もスムーズに

「転ばん塾」での運動教室を卒業後、約1年前から週2回ペースで「いきいきルーム」を利用しています。

最初は歳を取り、今さら筋力を強化することなんてできないと思っていました。しかし、現在、介護認定は受けているものの、以前に比べて足腰が強くなり、立ったり座ったり歩いたり、日常生活動作がすいぶんスムーズになりました。エルゴメーターは、利用開始当時の約2倍の負荷をかけて30分こぐことができるようになりました。

(83歳女性)

足のむくみや痛みが軽減

「転ばん塾」で運動に励んでいます。

脳梗塞による麻痺や言語障害もありましたが、障害に負けず自分のできることは自分でやりたいと、頑張っています。ふらつきので、杖でゆっくり歩くと



う感じですが、運動継続により、足のむくみや痛みもすいぶん良くなり、筋力もついて来たようです。独居なので皆さんとのお喋りも楽しいです。

(80歳男性)

「いきいきルーム」の年間利用者は、延べ1万9,000人。その半数近くは65歳以上の高齢者です。運動機器を使ったり、運動指導員の指導のもとストレッチや体操を行ったり、皆さん自分に合った運動に取り組んでいます。

そのほかにも、仲間と一緒にストレッチ・筋力向上体操・バランス強化体操・リズム体操などを、転ばん塾をはじめ、「栄養改善教室」「シニア運動教室」など、さまざまな介護予防教室を開催しています。

あなたも、介護予防に取り組んでみませんか。

Kenko Keijiban

健康 掲示板

健康課(いきいきプラザ内)
☎(501)1134 ☎(501)0051



相談

CONSULTATION

相談方法など詳しくは、直接問い合わせてください。

法律相談

市無料法律相談

☎ 584)1111 ☎ 584)1142
第3水曜日(3月は第3木曜日) 受付8時30分~50分 定員15人(9時の抽選で決定) 市役所2階市民相談室

春日市商工会無料法律相談

☎ 581)1407 ☎ 575)0702
第1水曜日 受付8時30分~ 先着6人 相談13時~15時 同商工会

県無料法律相談 ☎ 643)3333

毎週金曜日 13時~16時 事前に電話予約 先着6人 県民相談室(県庁内)

有料法律相談 ☎ 741)3208

月~金曜日10時~19時 土・日曜日、祝日10時~13時 1人30分程度で5,250円 事前に電話予約 天神弁護士センター

交通事故相談

県交通事故相談 ☎ 622)0403

月~金曜日 9時~17時 県交通事故相談所(県庁内)

交通事故被害者電話相談 ☎ 741)2270

月~金曜日 13時~16時 県交通事故被害者サポートセンター

高齢者のための相談

シルバー 110番

☎ 584)3344 ☎ 584)3354
月曜日を除く毎日 受付9時~16時 高齢者総合相談センター(県クローバープラザ内)

高齢者のあらゆる相談

北地域 ☎ 589)6227 ☎ 589)6228
南地域 ☎ 595)8188 ☎ 595)6069
8時30分~17時 地域包括支援センター

障害者のための相談

聴覚障害者のためのFAX悩み相談

☎ 721)4343
月~金曜日9時~18時 土曜日9時~13時 福岡いのちの電話

子どもに関する相談

子育て・子どもの悩み相談

☎ 584)1015 ☎ 584)7739
月~土曜日(祝日を除く) 9時30分~18時 子育て支援センター家庭児童相談室(すくすくプラザ内)

赤ちゃん・こども電話相談

☎ 715)0110
年末年始を除く毎日 9時~17時30分 県看護等研究研修センター

子どもの権利110番(電話相談)

☎ 752)1331
毎週土曜日 12時30分~15時30分 天神弁護士センター

女性のための相談

夫や恋人からの暴力・セクハラ相談

☎ 513)7335
月~金曜日(祝日・年末年始を除く) 10時~17時 外国語の相談可 ちくし女性ホットライン

女性のための総合相談 ☎ 584)1266

月曜日を除く毎日 受付9時30分~16時 金曜日は18時~20時30分(も) あすばる相談室 県クローバープラザ内)

性犯罪などの電話相談

☎ 632)7830
月~金曜日(祝日を除く) 8時30分~17時15分 ミズ・リリーフ・ライン(福岡県警)

人権についての相談

定例人権相談

☎ 584)1111 ☎ 584)1153
第1火曜日 10時~15時 市役所2階市民相談室

人権相談

☎ 922)2881 ☎ 922)3342
月~金曜日 8時30分~17時 福岡法務局筑紫支局

犯罪被害の相談

犯罪被害者の電話相談

☎ 738)3363
毎週火曜日 16時~19時 天神弁護士センター

消費生活相談

春日市消費生活相談

☎ 584)1111 ☎ 584)1153
毎週月・水・金曜日(祝日を除く) 10時~15時 市役所2階市民相談室(第3水曜日は市役所2階206会議室)

福岡県消費生活相談 ☎ 632)0999

月~金曜日 9時~17時 消費生活センター

悩みの相談

心配ごと相談 ☎ 581)7225

毎週水曜日 10時~15時 春日市社会福祉センター4階

不安・悩み電話相談 ☎ 741)4343

24時間受付 福岡いのちの電話

土地・建物の相談

不動産相談 ☎ 643)3333

毎月第1・3木曜日 13時~16時 県民相談室(県庁内) 電話予約が必要

住宅相談 ☎ 725)0876

月~金曜日 10時~17時 住宅情報プラザ福岡(県建築住宅センター内)

国の業務に関する相談

定例行政相談 ☎ 584)3366

第4火曜日 10時~15時 ふれあい文化センター学習室1(4月以降は市役所2階市民相談室)



◆ もうすぐ春

またまた寒い日々が続きますが、季節はもうすぐ春進する人や社会人になる人、毎年この季節になると、真新しい制服やスーツに身を包んだ人々を多く見かけます。私の妹もその一人。この春から就職が決まりました。今まで一人で悠々自適に過ごしていた私は、これを機に、妹と同居することに。現在、部屋探しに悪戦苦闘中です。私が就職したのは8年前、慣れない仕事と一人暮らし。毎日不安でいっぱいでした。でもそんな私を職場の先輩や同期が支えてくれていました。優しくそして時には厳しく、仕事を指導してくれたり、励ましてくれたり。本当にありがたいな、いつも思っていました。きっと妹も、そのころの私と同じように、不安なはず。そばで応援してあげなくてはともあれ、初々しい気持ちを持て忘れたら、初々しい今日このころ。久しぶりの生活環境の変化を機に、初心を思い出して、新しい気持ちで春を迎えよう。

⑩

新成人の門出を祝う

春日市成人式

1月8日、ふれあい文化センターで、「平成19年春日市成人式」が行われ、新成人約1,000人が出席しました。

華やかな晴れ着を身にまとった新成人たちが一堂に会した式典では、新成人を代表して原口健太郎さんが、「夢を持ち、その夢を実現させるために日々頑張ります」と決意を述べました。また、式典終了後には、成人式実行委員によって企画されたアトラクション。中でも、ビデオレターの上映では、小・中学生時代の恩師の懐かしい顔ぶれに、会場から歓声が起こりました。

すべての催しが終了した後、新成人たちは再会した旧友らと別れるのが名残惜しい様子。会場ではしばらくの間、記念撮影が続いていました。

すでに社会人として働いている人も、これからの人も、この日を境に、大人への自覚が芽生えたことでしょう。



すぐっ子広場と春日中で野球教室

元ホークス選手が小・中学生を指導

1月27日、須玖小学校・春日中学校で、元ダイエーホークス(現ソフトバンクホークス)選手の河埜敬幸さんと渡辺正和さんをコーチに招き、地域推進活動の一環として野球教室が行われました。

午前中に指導を受けたのは、同小学校の児童で結成された野球チーム「すぐっ子ドルフィンズ」の選手たち。普段は月2回、地域の人たちから野球を教わっています。当日は、あいにくの雨でしたが、一流のコーチによる指導に、子どもたちの顔は真剣そのもの。両コーチも、子どもたちの力を伸ばそうと、身振りを交えながら熱心に指導していました。

渡辺さんから直接ピッチングの指導を受けた矢野政清さん(6年)と前田誠仁さん(6年)は、「腕の振り方や足の踏み出し方を教わりました。フォームが良くなり、いい球が投げられるようになったと思います」と話していました。



市の人口	1/15 現在
総人口	109,429人
女 55,919人	男 53,510人
世帯数	43,232世帯

表紙の写真

1月14日に春日神社で行われた「婿押し祭り」の様子。氏子たちは、寒さをものともせず御池に飛び込み、酒樽を奪い合いました。

奴国写真館

古代のスコップ

平成6年に須玖岡本遺跡坂本地区(岡本一丁目)の調査で発見された鋤です。弥生時代後期(約1,800年前)のもですが、形も大きさも、現在私たちが使っているスコップとあまり変わりません。

全体が木で作られていますが、先端には青銅か鉄製の刃先をつけていたとも考えられます。刃部の穴は、節穴が抜けたものです。



(奴国の丘歴史資料館) 長さ約90cm